

★ アセスメント票や記録票等の「転載」に関する注意事項

Q：掲載されている「アセスメント票・記録票」は、転載しても構わないでしょうか？

A：基本的には構いません。ただし、少し注意がありますので、ご参照ください。

- (1) 紙印刷やPDFで作成するマニュアルなどの一部としての転載の場合
(PDFとしてマニュアル全体がWebに掲載される場合も含む)

ぜひ、お願いします。むしろ、そのために作って掲載しているものでもあります。ただし、勝手に修正されることを避けるため、PDFでしか提供していません。(もちろん、過去に勝手に修正されたことが複数回あったためにこのような対策とさせていただいていますので、ご理解ください)

それぞれ、「**歯科医師会」「 県・ 県歯科医師会・ 県歯科衛生士会」「提出先

」のように書いてある部分のみは、それぞれ、自分の組織などの都合にあわせて「追記」していただくための記載ですので、必要時、組織名や組織の連絡先などを「追記」してご使用ください。

多くのものには、バージョンや作成日を入れてあります。更新した時にわからなくなるので、これは消さないまま、掲載してください。

なお、日本歯科衛生士会のマニュアルから許可を得て転載しているものもありますが、もともとがHPに掲載されているものですので、こちらも「変更」せずにそのまま掲載するのであれば、出典明示のうえで掲載して構わないと考えます。

組織としての許諾の証明などが必要な場合は、メールにてご連絡ください。

- (2) 単独でWebページに掲載する場合

「転載」ではなく、「リンク」としていただきたく思います。

当方では、時にバージョンアップした際に差し替えますが、URLが変更されません。ですので、当方がバージョンアップした場合にはリンクが切れてしましますが、逆に、バージョンアップしたということがわかるはずです。

もし、転載されていた場合は、検索などをすると、新バージョンとともに旧バージョンが検索にひっかかってくることとなってしまいます。パッと見では見分けがつかず、気づかないままに旧バージョンが持ち込まれて、結果的にチームによって違うフォーマットに記載して提出してくるということとなり、本部で統制がとれなくなるということとなり得ます。

もちろん、マニュアルなどの一部としての転載の場合にも、同様のリスクはありますが、一般論として「マニュアルなどに掲載されているものは最新では無い可能性がある（マニュアルの発行日現在のものである）」ということは、意識されやすいです。

上記の理由により、Webページなどに掲載したい場合は、リンクをお願いしています。なるべくリンク切れのリスクを減らしたい場合は、「記録票・資料ダウンロード」のページ（<http://jsdphd.umin.jp/shiryu.html>）に対してリンクを貼っていただくようにしていただければ、このページ自体は相当なことがなければURLを変更することは無いため、管理側としてはストレスが減るかと思います。

なお、これらは「全国统一」してある「アセスメント票や記録票」ですので、それぞれの事情にあわせた「修正」「加筆」「序列の入れ替え」などの「変更」は禁止しており、必要時は「別途追加」の対応をお願いしています。

詳細は、「★アセスメント票や記録票等の使用に関する注意事項」をご参照ください。

2024年8月

日本災害時公衆衛生歯科研究会